

庄内大豆通信 第3号

令和元年6月21日

庄内総合支庁農業技術普及課 TEL:0235-64-2103 FAX:0235-64-2104

本格的な雨の前に、遅れずに中耕培土を実施しましょう。

1. 生育状況

本年は播種時期の間好天が続いたため、大豆の播種作業は順調に進み、盛期は5月31日（平年差-2日）となりました。土壤に適度な水分があったため出芽は良好です。

2. 中耕・培土の実施

中耕培土は不定根の発生を促進することで、根域を拡大して大豆の養分吸収を促します。また、不定根に着生する根粒は活性が高く、生育中後期の生育に大きな効果があります。

排水不良圃場では1回目の培土を早めに実施し、梅雨前線が活発化する前に表面排水の準備を整えましょう。

1回目の中耕・培土（本葉3葉期）

1回目の中耕・培土の土寄せは、子葉が隠れる程度が目安です（図1）。

2回目（仕上げ）の中耕・培土（本葉6～7葉期）

土寄せの高さは、初生葉～第1本葉の間です。

開花後の中耕・培土は根を損傷してしまうので、2回目の培土は、開花1週間前に済ませましょう（例年、7月末～8月初め頃に開花期となります）。悪い培土の例（図2）に示したように株元の培土が凹んでしまうと、湿害の原因になります。

追肥を行う場合は、この時期が適期です。培土作業前に緩効性肥料（LPコート70）を20kg/10a（窒素成分8kg）程度を全面散布し、培土作業を行います。尿素を施用する場合は、10kg/10a（窒素成分4.6kg）の施用とします。

培土作業時に排水ルートがふさがれていないか確認するとともに、右図のように明渠のつながりや排水口を確認し、圃場内に停滞水が発生しないようにしましょう。

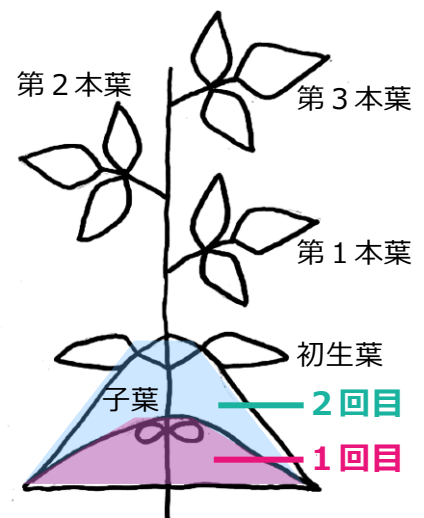


図1 中耕・培土の目安

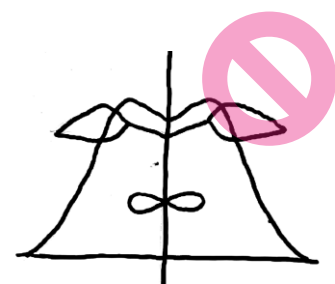
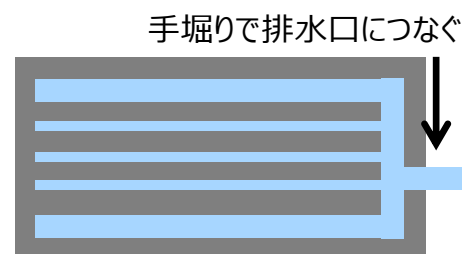


図2 悪い培土の例



3. 除草対策

- 雑草防除は中耕・培土が基本となりますが、取りこぼした雑草等に対しては、小さいうちに一度除草剤を散布しておくのが効果的です。
- 難防除雑草は圃場で見つけ次第取り除き、圃場で増殖させないことが重要です。**近年難防除雑草の一種であるアサガオ類の発生が見られますが、このような圃場では、つるが出ないうちに中耕・培土や刈取りを行うなど、対策をしましょう（アサガオ類は収穫時の作業効率の悪化、汚損粒の発生の原因となります）。
- 雑草の発生状況に応じて有効な除草剤を選びましょう。以下はその一例です。

【早めの広葉雑草対策に】大豆バサグラン液剤

雑草が小さいうちであれば、幅広い草種の広葉雑草に効果があります。

※ただし「シュウリュウ」は生育初期（3葉期）に使用すると薬害の程度が大きくなるため、大豆に飛散しないよう十分検討して使用してください。

【畦間・株間処理に】ロロックス、バスタ液剤

残草があった場合や、難防除雑草対策に効果があります。※専用吊り下げノズル使用

【イネ科雑草対策に】ワンサイドP乳剤、ナブ乳剤、ポルトフロアブル

最大雑草10葉期まで使用できる剤もありますが、散布が遅れないように留意しましょう。

主な除草剤の使用法

除草剤名	適用雑草名	10aあたり使用量		使用時期	使用方法	使用回数
		薬量	希釈水量			
大豆 バサグラン液剤 広葉雑草専用	一年生雑草 (イネ科を除く)	100～150ml	100ℓ	大豆2葉期～開花前 (雑草の生育初期～6葉期) (ただし収穫45日前まで)	雑草茎葉散布 又は全面散布	1回
		300～500ml		大豆の生育期 (雑草の生育初期～6葉期) (ただし収穫45日前まで)	雑草茎葉散布 (!畦間処理)	
ロロックス 広葉雑草専用	一年生雑草	100～200g	70～150ℓ	本葉3葉期以降 雑草生育期(草丈15cm以下) (ただし収穫30日前まで)	雑草茎葉兼 土壌散布 (!畦間・株間処理)	1回
バスタ液剤 非選択性	一年生雑草	300～500ml	100～150ℓ	畦間処理：雑草生育期 株間処理：本葉5葉期以降雑 草生育期 (収穫28日前まで)	雑草茎葉散布 (!畦間処理 又は畦間・ 株間処理)	3回 以内
ワンサイドP乳剤 イネ科雑草専用	一年生 イネ科雑草 (スズメカ ヒエを除く)	100ml	100ℓ	雑草生育期 (イネ科雑草8～10葉期) (ただし収穫60日前まで)	雑草茎葉散布	1回
ナブ乳剤 イネ科雑草専用	一年生 イネ科雑草 (スズメカ ヒエを除く)	200ml	100ℓ	雑草生育期 (イネ科雑草6～8葉期) (ただし収穫30日前まで)	雑草茎葉散布 又は全面散布	1回
ポルトフロアブル イネ科雑草専用	一年生 イネ科雑草 (スズメカ ヒエを除く)	200～300ml	50～100ℓ	雑草生育期 (イネ科雑草3～10葉期) (ただし収穫30日前まで)	雑草茎葉散布 又は全面散布	1回

!マークは畦間処理、または畦間・株間処理のみの項目です。大豆にかかると薬害が発生するため専用ノズルを使用してください。全面散布できません。

除草剤は、**適用雑草名、希釈倍率・散布量・使用方法・使用時期**など、登録情報をよく確認して使用しましょう。